

第93期

中間報告書

(令和7年4月1日から)
(令和7年9月30日まで)



中日本興業株式会社

令和7年12月

株主の皆様へ

中日本興業株式会社
代表取締役社長 服部 徹

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申しあげます。

さて、当社は第93期中間期(令和7年4月1日から令和7年9月30日まで)の事業活動を終了いたしましたので、業績ならびに事業の概況につきましてご報告申しあげます。

株主の皆様におかれましては、今後も一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申しあげます。

目次

事業の概況	2
中間貸借対照表	5
中間損益計算書	6
会社の状況	7
「株主ご優待券」について	10
株主メモ	11
配当金を「配当金領収書」でお受取りの株主の皆様へ	12

事業の概況

当中間会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善などにより景気は緩やかな回復基調となりました。その一方で、不安定な国際情勢に伴う原材料価格・エネルギーコストの高騰や物価上昇等の影響により、個人消費は伸び悩み、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと当社は、多くの皆様方にご愛顧いただき、11月1日に営業開始70年を迎えることとなり、これにお応えすべくお客様が楽しんでいただけるようサービスの一層の向上を図るため、挑戦してまいりました。

この結果、売上高は22億10百万円(前年同期比24.8%増)、営業利益は1億65百万円(前年同期は営業損失1百万円)、経常利益は1億73百万円(前年同期は経常利益3百万円)、中間純利益1億43百万円(前年同期は中間純損失0.6百万円)となりました。

なお、中間配当金は、11月11日開催の取締役会において、当社の配当方針に則り1株当たり30円とし、支払開始日を12月2日と決定いたしております。ご理解賜りますようよろしくお願ひいたします。

以下、事業別の概況をご報告申しあげます。

【シネマ事業】

シネマ部門では、「国宝」、「劇場版『鬼滅の刃』無限城編 第一章 猪窓座再来」などの作品が大ヒットしたことにより、興行収入は好調に推移し、前年同期を大きく上回る結果となりました。

また、コンセッションも新メニューの導入やオペレーションの改善による回転率の向上などにより、売上に貢献いたしました。

当上半期の主な上映作品としまして、邦画では、4月公開「#真相をお話します」、6月公開「国宝」、8月公開の「劇場版『TOKYO MER～走る緊急救命室～南海ミッショング』」、「8番出口」、洋画では、5月公開「ミッション：インポッシブル／ファイナル・レコニング」、6月公開「リロ&スティッチ」、「F1／エフワン」、8月公開の「ジュラシック・ワールド 復活の大地」、アニメでは、4月公開「名探偵コナン 隻眼の残像」、5月公開「劇場版 うたの☆プリンスさまっ♪ TABOO NIGHT XXXX」、7月公開「劇場版『鬼滅の刃』無限城編 第一章 猪窓座再来」、9月公開の「劇場版『チェンソーマン レゼ篇』」、ODS(映画以外のデジタルコンテンツ)では、5月公開「ミュージカル『刀剣乱舞』十周年応援上映祭」、7月公開「韓国ミュージカル ON SCREEN『エリザベート』」、7月公開の「HYBE CINE FEST IN ASIA」などの番組を編成いたしました。

その他、独自のイベントを企画・運営することで、劇場の活性化を進めるための文化活動も行ってまいりました。

また、飲食部門である名古屋市千種区の「覚王山カフェJi.Coo.」では、商品のリニューアルや新商品の開発を進め、商品価値の向上に努めてまいりました。

名古屋市中村区の「ミッドランドシネマ ドーナツ ファクトリー」では、店舗・映画館のコンセッションでの売上は好調に推移し、7月・8月と月間の売上記録を更新いたしました。また、映画作品とのコラボレーションも積極的に実施いたしました。

この結果、当事業では売上高は20億1百万円、営業利益は1億63百万円となりました。

【アド事業】

営業体制の強化を図るため増員し、新規開拓営業を積極的に努めてまいりました。特に、イベントの展示ブース装飾の営業に注力し、受注に結び付けることができました。

しかしながら、原材料費の高騰や人件費の増加等の影響で、厳しい状況がありました。

この結果、当事業では売上高は1億48百万円、営業損失は14百万円となりました。

【不動産賃貸事業】

令和7年2月に竣工したクリニックテラス覚王山(医療モール)からの賃貸収入により、売上増となりました。

この結果、当事業では売上高は59百万円、営業利益は15百万円となりました。

今後の見通し

今後のわが国経済は、海外経済の不確実性や為替変動リスクなど、先行きに不透明な要素も残るもの、個人消費や設備投資の持ち直しなどにより、緩やかな回復基調をたどるものと見られ、また、新たな政権の経済対策により、景気回復が期待されます。

このような状況のもと当社では、よりご満足いただける環境を創りあげ、厳選した様々な作品・商品をご提供することで、より楽しんでいただけるよう努めてまいります。

シネマ事業では、お客様の動向を注視し、フレキシブルな上映編成に努め

るとともに、魅力あるイベントの企画運営による更なる集客策を講じてまいります。また、コンセッションにおいては、新商品・季節商品の開発を進め、一層の収益の確保に努めてまいります。

当下半期の主な上映予定作品としまして、邦画では、11月公開「TOKYO タクシー」、12月公開「映画ラストマン FIRST LOVE」、「劇場版 緊急取調室 THE FINAL」、3月公開の「ゴールデンカムイ 網走監獄襲撃編」、洋画では、12月公開「アバター ファイヤー・アンド・アッシュ」、1月公開「ワーキングマン」、「MERCY／マーシー AI裁判」、3月公開の「ウィキッド 永遠の約束」、アニメでは、11月公開「果てしなきスカーレット」、12月公開「ズートピア2」、2月公開「映画ドラえもん 新・のび太の海底鬼岩城」、3月公開の「私がビーバーになる時」、ODSでは、「シネマ歌舞伎」、「METライブビューイング」など、幅広いジャンルの良質な作品を予定しております。

また、上質なアート作品をお届けする「アートレベル」、コアなアニメ作品をお届けする「アニメレベル」においても、より充実した番組編成をしてまいります。

飲食部門では、より一層の商品力の向上を図り、お客様に受け入れられる商品・サービスに注力してまいります。

また、店内イベントの実施・映画作品とのコラボ商品開発も継続して押し進め、お客様の満足度向上に努めてまいります。

アド事業では、お客様が満足していただけるようニーズに応じた提案営業を行うことで、一層の新規受注の獲得を目指してまいります。

不動産賃貸事業では、既存賃貸物件については賃料水準の引き上げを図っております。また、新たな賃貸物件として令和8年6月の竣工を目指し覚王山医療モール(第二計画)を建設中であります。引き続き、所有不動産の有効活用を実現していきたいと考えております。

サービス業を営んでいる当社は、より良い商品を提供すること、そして、より良いサービスを提供するための人材育成、教育をすることにより、お客様に選ばれる施設となるよう、一層の精進をしてまいる所存であります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申しあげます。

中間貸借対照表

(令和 7 年 9 月 30 日現在)

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	1,579,142	流 動 負 債	1,048,847
現 金 及 び 預 金	810,531	買 掛 金	438,265
売 掛 金	337,468	短 期 借 入 金	110,000
有 価 証 券	300,000	1 年 以 内 長 期 借 入 金	34,992
商 品 及 び 製 品	13,991	リ 一 ス 債 務	81,478
原 材 料 及 び 貯 藏 品	8,583	未 払 金	5,030
前 払 費 用	36,012	未 払 法 人 税 等	35,231
預 け 金	44,218	未 払 費 用	139,695
そ の 他	28,336	契 約 負 債	62,649
		賞 与 引 当 金	19,330
		そ の 他	122,174
固 定 資 産	4,118,997	固 定 負 債	1,177,727
有 形 固 定 資 産	(2,568,206)	長 期 借 入 金	535,850
建 物	1,367,213	リ 一 ス 債 務	153,666
構 築 物	40,000	退 職 給 付 引 当 金	83,058
機 械 装 置	63,870	長 期 未 払 金	65,189
器 具 備 品	265,588	資 産 除 去 債 務	92,217
土 地	695,913	受 入 保 証 金	75,020
建 設 仮 勘 定	135,618	繰 延 税 金 負 債	172,726
無 形 固 定 資 産	(97,555)	負 債 合 計	2,226,575
電 話 加 入 権	1,147	純 資 産 の 部	
ソ フ ト ウ ェ ア	96,408	株 主 資 本	3,031,037
投 資 そ の 他 の 資 産	(1,453,234)	資 本 金	(270,000)
投 資 有 価 証 券	948,672	資 本 剰 余 金	(13)
関 係 会 社 株 式	10,000	資 本 準 備 金	13
差 入 保 証 金	474,745	利 益 剰 余 金	(2,833,642)
長 期 前 払 費 用	19,817	利 益 準 備 金	67,500
		そ の 他 利 益 剰 余 金	2,766,142
		配 当 準 備 積 立 金	43,429
		別 途 積 立 金	2,380,000
		繰 越 利 益 剰 余 金	342,712
		自 己 株 式	(△72,618)
		評 価・換 算 差 額 等	440,527
		そ の 他 有 価 証 券 評	(440,527)
資 产 合 計	5,698,139	純 資 産 合 計	3,471,564
		負 債 純 資 産 合 計	5,698,139

※ 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

中間損益計算書

(令和7年4月1日から)
(令和7年9月30日まで)

(単位:千円)

科 目	金 額
売 上 高	2,210,133
売 上 原 価	1,123,249
売 上 総 利 益	1,086,883
販売費及び一般管理費	921,700
營 業 利 益	165,182
營 業 外 収 益	
受取利息及び配当金	12,133
協 賛 金 収 入	128
出 資 分 配 金	969
雜 収 入	1,793
	15,024
營 業 外 費 用	
支 払 利 息	3,393
長期前払費用償却	3,150
為 替 差 損	35
雜 損 失	298
	6,878
經 常 利 益	173,329
特 別 損 失	
固 定 資 産 除 却 損	2,035
税 引 前 中 間 純 利 益	171,293
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	27,887
法 人 税 等 調 整 額	△231
	27,656
中 間 純 利 益	143,637

※ 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

会社の状況

(令和7年9月30日現在)

■ 会社概要

商 号 中日本興業株式会社 Nakanihon KOGYO.CO.,Ltd
本 社 名古屋市中村区名駅四丁目5番28号
設 立 昭和29年7月23日
資 本 金 2億7,000万円
従業員数 64名

■ 主要な事業所

<劇場>

ミッドランドスクエア シネマ (14) 名古屋市中村区
ミッドランドシネマ 名古屋空港 (12) 愛知県西春日井郡豊山町

<飲食店>

覚王山カフェ Ji.Coo. 名古屋市千種区
ミッドランドシネマ ドーナツ ファクトリー 名古屋市中村区

<展示装飾および看板の製作、広告代理店>

中日本エージェンシー 名古屋市中村区
中日本エージェンシー 東京営業室 東京都千代田区

<賃貸不動産>

フランテ ロゼ 覚王山 名古屋市千種区
クリニックテラス覚王山 名古屋市千種区
覚王山ビル 名古屋市千種区

注) 1. 劇場の()内の数字は、スクリーン数です。

2. 「ミッドランドスクエア シネマ」および「ミッドランドシネマ ドーナツ ファクトリー」は、当社と株式会社松竹マルチプレックスシアターズとの共同事業体が運営しております。

■ 役 員

代表取締役 社 長	服 部 徹	
常務取締役	貴 田 吉 晴	感動創造本部本部長
取 締 役	加 藤 康 章	感動創造支援本部本部長 感動創造支援部担当
取 締 役	服 部 敬 徳	感動創造本部 企画営業部担当
取 締 役	上 村 慎 治	感動創造本部 興行部・食文化創造部担当
取 締 役	山 村 知 秀	(社外取締役)
取 締 役	高 橋 敏 弘	(社外取締役)
常勤監査役	細 川 秀 樹	
監 査 役	岡 本 安 史	(社外監査役)
監 査 役	田 中 誠 治	(社外監査役)
執 行 役 員	今 出 光	感動創造本部副本部長 企画営業部

■ 株式の状況

発行可能株式総数	2,000,000株
発行済株式の総数	540,000株
株主数	2,937名 (前期末比10名減)

■ 大株主

株主名	持株数	持株比率
トヨタ不動産株式会社	40,000株	7.53%
松竹株式会社	20,000株	3.76%
株式会社三清社	8,000株	1.50%
服部 徹	6,000株	1.13%
株式会社三菱UFJ銀行	5,400株	1.01%
株式会社サンサン興産	5,200株	0.98%
服部 敬徳	5,000株	0.94%
服部 美朗	4,400株	0.82%
廣野純弘	4,392株	0.82%
濱谷亘匠	4,300株	0.81%

(注) 持株比率は、自己株式(9,443株)を控除して計算しております。

■ 所有者別分布状況

所有者	株主数	比率	株式数	比率
金融機関	2名	0.07%	5,500株	1.02%
金融商品取引業者	4名	0.14%	241株	0.04%
その他の法人	50名	1.70%	86,600株	16.04%
外国法人等	0名	0.00%	0株	0.00%
個人・その他	2,880名	98.06%	438,216株	81.15%
自己名義株式	1名	0.03%	9,443株	1.75%
計	2,937名	100.00%	540,000株	100.00%

「株主ご優待券」について

当社の株式1単元(100株)以上を期末(3月末日)および中間期末(9月末日)に保有している株主の皆様に対し、次の要領で「株主ご優待券」を発行いたします。

3月末日現在の株主の皆様に8, 9, 10月、三ヶ月間の内でご利用いただける「株主ご優待券」および11, 12, 翌年1月、三ヶ月間の内でご利用いただける「株主ご優待券」を発行し、6月の定時株主総会終了後、株主の皆様にご送付いたします。

9月末日現在の株主の皆様に2, 3, 4月、三ヶ月間の内でご利用いただける「株主ご優待券」および5, 6, 7月、三ヶ月間の内でご利用いただける「株主ご優待券」を発行し、12月初旬に株主の皆様にご送付いたします。

発行基準

	使用期間 三ヶ月		半 期	
	映画	+ カフェ	映画	+ カフェ
100 株以上	5 枚	+ 1 枚	10 枚	+ 2 枚
200 株以上	10 枚	+ 2 枚	20 枚	+ 4 枚
300 株以上	15 枚	+ 3 枚	30 枚	+ 6 枚
400 株以上	20 枚	+ 4 枚	40 枚	+ 8 枚
500 株以上	25 枚	+ 5 枚	50 枚	+ 10 枚
1,000 株以上	40 枚	+ 8 枚	80 枚	+ 16 枚
2,000 株以上	50 枚	+ 10 枚	100 枚	+ 20 枚
4,000 株以上	75 枚	+ 15 枚	150 枚	+ 30 枚

ご利用可能施設

映画館	住 所		電話番号
ミッドランドスクエアシネマ	1～7番スクリーン	名古屋市中村区名駅4－7－1 ミッドランドスクエア 商業棟 5F	(052) 527-8808
	8～14番スクリーン	名古屋市中村区名駅4－11－27 シンフォニー豊田ビル 2F	
ミッドランドシネマ 名古屋空港	愛知県西春日井郡豊山町豊場林先1－8－501 エアポートウォーク名古屋内		(0568) 39-3911

カフェ	住 所	電話番号
覚王山カフェ Ji.Coo.	名古屋市千種区丘上町1－39 フランテ ロゼ 覚王山 2F	(052) 751-1234
ミッドランドシネマ ドーナツ ファクトリー	名古屋市中村区名駅4－11－27 シンフォニー豊田ビル 1F	(052) 583-5541

※ 株主ご優待券のご利用については、当社ホームページをご覧ください。
<https://www.nakanihonkogyo.co.jp/company/>

株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
定時株主総会	毎年6月
配当金受領株主確定日	期末配当金3月31日・中間配当金9月30日
株主名簿管理人 特別口座 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 運 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 電話 0120-232-711（通話料無料） (土・日・祝日等を除く平日9:00～17:00) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
公告掲載新聞	中部経済新聞
上場取引所	名古屋証券取引所 メイン市場（証券コード：9643）
インターネットアドレス	https://www.nakanihonkogyo.co.jp/

単元未満株式の買取、住所変更等、 株式に関するお手続きについて

株式に関するお手続きは、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとされておりますので、お取引のある証券会社等にご照会ください。

なお、特別口座に記録された株式に関するお手続きは、上記の三菱UFJ信託銀行で承っております。特別口座の一部お手続き用紙のご請求は、次のお電話およびインターネットにより受け付けておりますので、ご利用ください。

電話 0120-232-711（通話料無料）

インターネットアドレス <https://www.tr.mufg.jp/daikou/>

配当金を「配当金領収証」でお受取りの株主の皆様へ

「配当金の口座受取り」に関するご案内

- 予め指定した銀行や証券会社の口座で配当金を受取る方法 をご案内申しあげます。

支払開始日に迅速かつ安全、確実にお受取りいただけますので、是非ご検討いただきますようお願ひいたします。

【お受取り方法について】

受取口座	メリット	受取方式
銀行口座での 受取りを希望される方 (※1)	全ての銘柄の配当金を1つの口座で まとめて管理することが可能	登録配当金受領口座 方式
	銘柄ごとに配当金の受取り口座を 選択することが可能	個別銘柄指定方式
証券会社の口座での 受取りを希望される方	配当金とご所有株式を証券会社の 口座でまとめて管理することが可能	株式数比例配分方式 (※2)

(※1) ゆうちょ銀行の口座も指定できます。

(※2) 複数の証券会社で株式をご所有の場合は、それぞれの証券会社の配当金が振り込まれます。
また、ご所有の株式の一部が特別口座で管理されている場合は、この方式は選択できません。

【配当金の口座受取りの関する「お手続き」「問い合わせ」について】

● 証券会社の口座で株式を管理されている 株主様	お取引の証券会社までお問い合わせくだ さい。
● 証券会社に口座をお持ちでない株主様 (特別口座管理の株主様)	以下の株主名簿管理人までお問い合わせ ください。

株主名簿管理人：三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 0120-232-711
(通話料無料 受付時間 土・日・祝等を除く平日9:00~17:00)